

2026年度 岡山大学次世代研究者挑戦的研究プログラム（OU-SPRING）
募集要項

博士後期課程又は博士課程に進学する優秀な人材の確保を図るとともに、本学の「重点研究分野」（別紙参照）の研究を推進する若手研究者の養成、ひいては、我が国の科学技術・イノベーション創出を担う研究者の養成を目的に創設した「岡山大学次世代研究者挑戦的研究プログラム」の2026年度分対象者を募集します。

対象者には、生活費相当額及び研究費を支給・配分するとともに、研究力向上とキャリアパスの支援に向けた様々な取組を提供します。

1. 予定人数

- 1年次相当（5年制一貫制博士課程は3年次）：30名程度
- 2年次相当（5年制一貫制博士課程は4年次）：若干名
- 3年次相当（5年制一貫制博士課程は5年次）：若干名
- 4年次：若干名

※詳細は「2. 申請資格」をご確認ください。

2. 採用枠（2025.8.29更新）

2026年度公募では下記のとおり二つの採用枠を設けており、いずれか該当するものにし
か申請できませんのでご注意ください。

【A】：日本国籍を有する者（特別永住者を含む）（研究奨励費及び研究費を支給。）

【B】：【A】以外の者（研究費のみを支給。）

※在留資格が「留学」の方は【B】となります。その他の在留資格の方については、研究奨励
費の支給が可能な場合がありますので、OU-SPRING事務局から別途確認のご連絡
をさせていただきます。

3. 申請資格

2026年度OU-SPRINGに申請できる者は、下表に示す申請要件を満たす者の
内、修学・研究意欲が高く、研究に専念することを希望する者としします。

社会人学生の方も応募可能です。ただし、次に掲げる者は除きます。

- (1) 生活費相当として十分な水準の安定的な収入を得ている学生（※）
- (2) 日本学術振興会の特別研究員
- (3) 国費外国人留学生制度による支援を受ける留学生及び本国から奨学金等の支援を
受ける留学生

※「生活費相当額として十分な水準の収入」とは、240万円/年を基準とします。

課程種別	研究科名	申請要件
区分制の博士後期 課程	社会文化科学研究科 自然科学研究科（地球惑星物質科 学専攻を除く） 環境生命自然科学研究科 保健学研究科 環境生命科学研究科 医歯薬学総合研究科（薬科学専攻） ヘルスシステム統合科学研究科	・2026年4月入学予定者 （選抜試験受験予定者を含 む）※1 ・2026年4月に第2年次 進級予定者 ※2 ・2026年4月に第3年次 進級予定者 ※2
一貫制の博士課程	自然科学研究科（地球惑星物質科 学専攻）	・2026年4月に第4年次 進級予定者 ※2 ・2026年4月に第5年次 進級予定者 ※2

【申請書類提出期限：2025年9月24日（水）17時】

医学・歯学・薬学系の4年制博士課程	医歯薬学総合研究科（薬科学専攻を除く）	・2026年4月入学予定者（選抜試験受験予定者を含む）※1 ・2026年4月に第2年次進級予定者 ※2 ・2026年4月に第3年次進級予定者 ※2 ・2026年4月に第4年次進級予定者 ※2
-------------------	---------------------	--

※1 2025年10月入学者も含む。

※2 2025年10月に該当年次に進級した者も含む。

申請資格で不明点がある場合は、「10. 提出先・問合せ先」に照会ください。

4. 支給額、支給期間等

研究奨励費及び研究費を支給します。支給額等は以下のとおりです。

(1) 研究奨励費一年額220万円【原則、2ヶ月分相当を隔月支給】

※ 研究奨励費は、当該学生が研究に専念できるよう、生活費相当額として支給します。

(2) 研究費一年額40万円程度【年度毎に研究計画を事務局に提出後、配分】

研究奨励費等の支給・配分期間は、原則として、2026年4月から本学博士・博士後期課程に在籍する期間（標準修業年限以内に限る。）とします。

休学した場合は、原則、受給資格を喪失しますが、研究再開の見込みがある場合に限り、休学期間中の支給等を一時中断し、復帰後に再開する等の取り扱いとする場合があります。

【留意事項】

次の奨学金を併給する場合は、当該奨学金と研究奨励費220万円とを併せて、年間受給額の総額が280万円を超えないよう、当該奨学金の額を減額調整することとします。

①公益財団法人大本育英会給付奨学金、②岡山大学大学院博士後期課程就学支援奨学金、③研究科、専攻で設けている独自奨学金（入学一時金を除く。）

なお、現在、これらの奨学金を受給中の学生が、今回の募集に申請し、対象者に決定された場合の当該奨学金の取扱いについては、「10. 提出先・問合せ先」へ照会ください。

また、OU-BOOST-AIに採択された場合は、OU-SPRINGを辞退していただきます。

5. 申請手続

OU-SPRINGへの申請を希望する者は、以下の書類を提出してください。

- ・申請書（PDFで提出）
- ・所見書（PDFで作成者から事務局へ直接提出）
- ・収入見込額証明書（社会人学生等収入のある場合のみ）

提出期限：2025年9月24日（水）17時（JST）【期限厳守】

提出先：OU-SPRING事務局 ※電子メールにて提出してください。

ou-fellowship@adm.okayama-u.ac.jp

※メールの件名は「2026_application_氏名」として提出してください。

指導（予定）教員等ご自身の研究内容をよく知る方に、別紙「所見書」の作成を依頼してく

ださい。（所見書については、作成者から直接、事務局へ提出いただきます。）

なお、申請書及び所見書は、期限内であっても原則差替え等は受け付けません。いずれも、時間的余裕を持って取りかかり、指導教員と相談の上、提出してください。

また、提出期限までにすべての書類の提出が完了していない方は、申請を受け付けることができませんのでご注意ください。

6. 選考及び結果通知

選考は、OU-SPRING審査委員会において、提出いただいた全ての書類に基づく書面審査及びWebによる面接審査により行います。書面審査の結果は、10月末日までに本人宛通知します。その際、書面審査通過者には、面接審査の詳細をお知らせします。面接審査は11月上旬を予定しています。面接審査（最終審査）の結果は、11月末日までに本人宛通知します。

なお、採択者の辞退等により欠員が発生した場合は、申請者の中から適切な者を選定する場合があります。

7. 選考方針

修学・研究意欲が高く、本学の重点研究分野の研究を推進し、ひいては、将来の我が国の科学技術・イノベーション創出を担うことが期待できる研究者であると認められる者を対象者に決定します。審査に当たっては、以下の観点に基づき、総合的に評価します。

- (1) 豊かな創造性と深い洞察力に裏打ちされた独創的な課題設定能力を有するか
- (2) 研究を遂行する能力が優れているか
- (3) 高いコミュニケーション能力を有するか
- (4) 「岡山大学最重点研究分野」に該当する研究にどのように貢献できるか

8. OU-SPRING対象者の義務

対象者には、本学が定める研究倫理教育を履修した上で、研究計画を踏まえた研究活動に専念するとともに、学位取得後の明確なキャリアパス形成のために次の事項を履行する義務があります。（詳細は、決定後に別途案内します。）

- (1) 年度毎の研究進捗報告書（指定様式）の提出（9月及び3月）
- (2) 定期的なメンターとの面談（原則、年4回程度）
- (3) 研究力向上・キャリアパス支援に関する企画（プレゼン講習会、トランスファラブルスキル・トレーニング、企業等との交流会等）への参加
- (4) 申請書の「申請資格の確認」欄の記載内容に変更が生じた際の報告
- (5) 国立研究開発法人科学技術振興機構（JST）が運用するデータベース型研究者総覧「researchmap」への登録

9. その他留意事項

- (1) 対象者には、研究活動に専念すること等について誓約書を提出していただきます。
- (2) 対象者と本学の間に雇用関係はありませんが、研究奨励費は、税法上雑所得と扱われ課税の対象となります。そのため、確定申告が必要となります。
- (3) 研究費については、大学の管理下（指導教員のもと）で適切に使用していただきます。
- (4) OU-SPRINGは国の事業によって実施されるものであり、支給する研究奨励費（生活費相当）及び研究費は、「日本での研究活動」を支援するという前提のもとで実施されることが国の制度によって決まっております。よって、渡日できていない方には支給することができませんのでご注意ください。
- (5) OU-SPRINGに採用された場合、JASSOの第一種奨学金（無利子）の「特に優れた業績に係る返還免除制度」の対象外となります。
- (6) 授業料免除については現時点で未定であり、OU-SPRINGは授業料免除を確約するものではありません。
- (7) 対象者は、修了後10年間はキャリアに関する追跡調査等の各種調査にご協力いただきます。修了までにOU-SPRINGの支援を終了した方もすべて対象となりますので、

【申請書類提出期限：2025年9月24日（水）17時】

あらかじめご承知おきください。

10. 提出先・問合せ先（OU-SPRING事務局連絡先）

研究協力課 三木、金本 Email:ou-fellowship@adm.okayama-u.ac.jp
